

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	北設広域事務組合			代表者名	土屋 浩
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	情報ネットワーク係	連絡先電話番号	0536-83-5733
担当者役職	主事	担当者氏名	金田 隆聖	連絡先E-mail	
住所	441-2601 愛知県設楽町津具字下川原				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	DX推進
概要	公設公営による情報通信基盤「北設情報ネットワーク」の民営化（民間譲渡）が決まり、移行事業を進めていく中で、町職員がDXを推進していくため、地域情報化アドバイザーから助言、支援をいただきたい。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 防災 テレワーク ICT活用広報 その他		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年7月31日	支援・助言&講演(実地)	13時30分	17時00分	
				活動時間（分）	210
2-2. 派遣場所	会場名	設楽町役場		最寄駅	東栄駅
	所在地	設楽町田口字辻前14番地		最寄駅からの交通手段	公用車で送迎

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 あい子
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	勉強会について、モデレータとしてご支援、ご高話いただいた。 事業者の説明に対して、職員に分かりやすく解説していただいたり、分かりづらい部分について、事業者へ質問し、説明を引き出していただいた。
アドバイザーへの要望事項	今後も引き続きご支援をうけ賜わりのたく存じます。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	40人
	属性	自治体職員	住民
	人数	40	
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果			
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	DXの推進を図るために、町村職員に向けた勉強会を開くことを検討している。 よりよい勉強会となるものを目指しているが、内容について、苦慮している。		
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	北設楽郡内町村職員が、今後のDX推進につながるよう、内容の精査を行い、実のある勉強会にする。 勉強会を通して、今後の計画策定や機運醸成を目指す。今後に繋がるような勉強会にする。		

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	アドバイザーにご紹介いただいた放送事業者：中京テレビ放送株式会社・ソラメディア、自治体：南丹市役所を含めて、4者から講演をしていただいた。アドバイザーにはモデレータとして入っていただき、各者の説明について、職員が理解しやすいように補足しながらさらに職員からの質疑や意見を引き出していただいた。 (1) 通信事業者「自治体向けDXソリューション」 自治体職員向けにAIを用いた業務改善アプリ等を紹介いただいた。 (2) システム設計・コンサルティング会社「地域DXの事例紹介：スマート農業等」 スマート農業の技術について、具体例や事例を紹介いただいた。 (3) 先進地市役所：南丹市役所「若手職員のプロジェクトチームの活動」 若手職員中心にプロジェクトチームを立ち上げ、事務改善や、待遇、施策などのテーマで活動を行っており、その活動を紹介いただいた。 (4) 放送事業者：中京テレビ放送株式会社・ソラメディア「自治体の課題とドローンの可能性」 ドローンの活用について、先進事例を具体的に紹介いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	それぞれの講演により、自治体職員に対し、課題解決に向けて具体的な事例紹介が行われた。それぞれ自治体職員にとって、新鮮な話題であり、DX推進につながる知識習得の機会となった。質疑応答でも、アドバイザーに魅力を引き出す質問をしていただき、職員の理解がより深まった。また、放送事業者とは、今後の連携に向けて、やり取りを進めていくこともできた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	今回の研修会は、自治体職員にとって、DX推進につながる知識習得の機会となった。また、アドバイザーにご紹介いただいたことで、放送事業者と今後の連携に向けて、話を進めることができた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	無し。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	アンケートを行う時間が取れなかった。講演後質疑応答の時間を設け、講演者と職員のやり取りの時間をとった。	
4－3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	放送事業者とは、自治体との連携を模索し、紹介いただいたような事業又は、独自の事業により、連携がとれるよう、検討していく。	
4－4. 事業の最終的な目指す姿	町職員の知識習得、育成を行うことで、「地域の課題解決」や「DXの推進」を進めていく。今後の計画策定や、各職員の機運醸成を目指す。 自治体と移行先事業者での連携、自治体と放送事業者での連携等を模索していく。 上記で取り進めたDX推進の中での手法により、最終的に地域住民等の利便性向上に貢献する。	
5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可		
掲載許可	☐ 掲載可	
なおくその他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください		
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。		
		